



講座のオリエンテーションでは、展示作業の体験も。3人1組になり、実際の展示室でポスター作品を壁に展示してみました。

同じ高さで
水平に展示
するのって
むずかしい!

美術館の裏側を
のぞいた気分

茅野市民館 指定管理者
株式会社地域文化創造



〒391-0002

長野県茅野市塚原一丁目1番1号

TEL 0266-82-8222

FAX 0266-82-8223

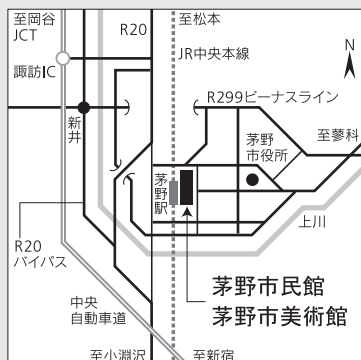
休館日：火曜日（祝日の場合、翌平日）
年末年始（12/29～1/3）

開館時間 9:00～20:00

※施設利用のある場合は22:00まで

図書室 9:00～19:00

<http://www.chinoshiminkan.jp/>



サポーターとつくる美術展

今夏 開催 準備がはじまっています

常設展示室では、当館所蔵の作品で構成する「サポーターとつくる収蔵作品展(仮)」。

企画展示室では、作家と鑑賞者に新たなつながりを生み出す公募展「メイメイアート vol.4(仮)」。

サポーターが展示づくりから関わるこの2つの展覧会を、「つなぐ美術展(仮)」として同時開催する計画です。

1・2月に行った連続講座「美術館をもっと楽しもう!」

では、受講者とサポーターが参加してオリエンテーションを実施。「収蔵作品展」は美術館学芸員が、「メイメイアート」は発案者の画家・小川格さんが、それぞれの展示の概要を紹介しました。

また、連続講座で取り上げた赤ちゃんと美術鑑賞「赤ちゃんといじゅつかん」も、この展覧会のなかで実施してみようと動き始めています。

今年2025年は、茅野市民館が開館20周年、茅野市美術館が市民館に移転する前の開館から45周年を迎えます。

これまで地域のサポーターとともに歩んできた茅野市美術館。この節目の年に、サポーターが関わり、つくる展覧会を8月に開催しようと、準備がはじまっています。



「メイメイアート」は公募作家の多様な作品を展示し、そのなかの「タイトルをつけてほしい作品」に鑑賞者が名前をつけてみる...という展示。オリエンテーションでは、小川格さんの作品で「メイメイアート」を体験しました。

いつもより
じっくり作品を
観た

実際に体験
して、コンセプトを
実感できた!

「メイメイアート」は
思い入れのある展示。
つくる側として
参加してみたい!

全体のテーマや
作品選び、
展示方法...

美術展って
どういうふうに
つくられているのか
見てみたい!

こどもが今
5か月。赤ちゃんとの
鑑賞の機会をいっしょに
つくっていきけたら

講座終了後、3月から「つなぐ美術展(仮)」をつくる集まりがはじまりました。サポーターになった受講者を含め、手を挙げたのは24人。初回は「どんなところに興味があるか」「何をやってみたいか」を聞き合いました。

